



2020年
7.8月号

風の子便り

社会福祉法人のゆり会 たかさご保育園
<http://www.takasago-hoikuen.com>

4月から約3ヶ月間、自粛の協力をさせていただき、本当にありがとうございました。本日7月1日より平常の保育に戻りましたが、東京では連日2桁の感染者数が報道されています。

これからも引き続き新しい保育園生活様式で生活しながら、新型コロナウイルスの感染状況に応じて、柔軟に対応していきたいと思っております。ご協力をお願いいたします。三密の回避、感染予防対応を園は勿論の事、ご家庭でも行っていただき、みんなで命を守っていきましょう。


毎日梅雨空が続きますが、雨の合間には、夏の日差しが降り注ぐようになりました。今年の夏も猛暑でしょうか？水不足や節電の夏でしょうか・・・？梅雨が明けると子ども達が大好きな水遊び、プール、泥んこ遊びが始まります。水遊びは子ども達の体を鍛錬するだけでなく心を解放してくれる大切な遊びです。形が変化する水の不思議さ、水の感触を体全体で感じて欲しいです。身体も心も健康な夏を過ごしましょう。








お誕生日おめでとう(7月)

1才おめでとう	ゆうとくん しゅうくん
2才おめでとう	ゆうきくん ゆうさくくん たくとくん れんとくん
3才おめでとう	
4才おめでとう	いおりくん あいりちゃん あらたくん
5才おめでとう	ななみちゃん みつきくん はるきくん
6才おめでとう	ゆうとくん そうたろうくん こうたろうくん かなえちゃん

お誕生日おめでとう(8月)

1才おめでとう	ゆきとくん 
2才おめでとう	そうたくん
3才おめでとう	そうたくん そういちろうくん
4才おめでとう	あんなちゃん
5才おめでとう	さやねちゃん ゆうたくん
6才おめでとう	ゆうとくん

		7月の予定	8月の予定
1	水		土 
2	木		日
3	金	幼児誕生会(3・4・5才別)	月
4	土		火
5	日		水 幼児誕生会(3・4・5才別)
6	月	ちゅっちゅこっこ(乳児)	木 防災訓練
7	火	0才児健診 	金
8	水		土
9	木		日
10	金		祝 山の日
11	土		火
12	日		水
13	月	ちゅっちゅこっこ(幼児)	木
14	火		金
15	水	スマイル説明会(5才) 災害伝言ダイヤル171	土 災害伝言ダイヤル171
16	木	スマイル説明会(5才)	日 
17	金	防災訓練	月 
18	土		火
19	日		水
20	月	乳児誕生会(0・1・2才別) ちゅっちゅこっこの会(乳児)	木 0才児健診 健康相談★
21	火	PPD 0才児健診	金 防犯訓練
22	水		土
23	祝	海の日	日
24	祝	スポーツの日	月 乳児誕生会(0・1・2才別)
25	土		火 PPD
26	日		水
27	月	ちゅっちゅこっこ(幼児)	木 プール最終日
28	火	防犯訓練	金
29	水		土 
30	木		日
31	金		月 ちゅっちゅこっこ(乳児)

★印の日は、どなたでもご自由に参加いただけます
(予定は変更になる場合があります)

ひよこ1組(0才)です よろしくね！

ひよこ組の子ども達も、保育園での生活に少しずつ慣れ、日に日に笑顔が多く見られるようになってきました。

お部屋の中を這い這いで動き回り、保育者のいるところまでやってきて、膝に自分の顔を埋めて甘えたり、「ばあ」と言いながら保育士の顔を覗き込み、目と目を合わせて微笑んだり、私達との心の距離が縮まってきていることに嬉しさを感じます。

わらべ唄あそび、待て待てと言葉をかけ後ろについていくあそびなど、子ども達の好きな触れ合いを通し、保育園や保育者が安心できる場所・存在になれるよう、信頼関係を深めていきたいと思えます。



こどものつぶやき りす組(3才)

進級し、ひつじ組・ぞう組さんの姿に刺激を受けながら、色々な場面でやる気いっぱいの子も達。周りの先生達から「おおきくなったね～」と言われることが増えました。

ある日の食事の場面

先生：「KKくんは、いつも、もりもりたべるよね。これから、もっとおおきくなるね！」

KKくん：「ぼくさーおうちのごはんもおいしいし、ほいくえんのごはんもおいしいんだよ～。いっぱいたべちゃうから、ぞうさんみたいに、おおきくなりたいんだ！」

それを聞いていた周りのお友達も・・・

みんな：「わたしも、ぞうさんみたいになりたい～い」「ぼくも！」「わたしも！」



KKくんのつぶやきに、周りの子ども達の食欲も進み、自分達もぞうさんみたいになりたい！という気持ちが、クラス中に広がり、食欲が進むりす組さんでした。

雨の日も晴れの日も・・・楽しく！！



ミストの下で 気持ちいい～！
(ひつじ組4才児)



みて～おおきなプール できたよ！ これなんだろう～？？
(ばんび組1才児)



おはなししないで たべてます！



か～らすかすのこ にしんのこ～♪



まいどーると いっしょに あそんでるの！



トンネル くぐってたのしいなあ～

ちゅっちゅこっこってなあに？

毎週(月)に講師の(兼子)耐子おばちゃんがひよこ2組からぞう組まで、各クラスを巡回してわらべ唄を行っています。現在はコロナウイルス対策で、乳幼児隔週、全クラス2～3グループに分けて実施しています。

わらべ唄はもともと庶民に文字のない時代に、人としてよりよく生きていく為の様々な方法を、唄に託して伝承されてきました。一番大切にしている事は「目と目を合わせる」事です。おっぱいを飲ませるときのそれです。おむつ交換、ヘビーマッサージ等の生活の場面。又、「おつむてんてん」等のあそびで、目と目を合わせ、コミュニケーションの原点を学びます。

又、幼児になり「べつたらべつたん」ではお手玉を「どうぞ」「ありがとう」とわす時、目を合わせて挨拶を交わします。遊びを通して人との関わりや挨拶の大切さを身につけていくのは同じです。実は、子ども達だけでなく私達職員も一緒に学びつつ、楽しんでいきます

教育(人との関わり) 第4回

一歳児クラスの子も達は、身近な大人とのより深い関わりをよりどころにしながら、少しずつ自分の世界を広げ、友だちにも興味や関心を示し、自ら関わりを持つようようになります。

友だちがおこなっていることに対して「自分も同じようにしたい」という思いが膨らんでいきます。例えば、同じモノに興味を示しモノを介したやり取りが生じ、同じ表情や動作をして、それを面白がって互いに顔を見合わせて、笑ったり楽しむ姿も見られます。

しかしその反面、思いが言葉にできず、上手く伝わらない事が、どうして分かってもらえないの！とひっかいたり、時には噛み付いたりといった行動に表れてしまうこともあります。

そうした時に、私たち大人が子どもの相手に伝わらないモヤモヤした気持ちをしっかりと受け止めていく事で、子どもたちは徐々に自分と他者の気持ちの違いに気づくようになっていきます。そして、自分を温かく受け入れてくれる大人との関わりが、やがて子ども同士の間につながっていきます。

「子どもの気持ちを代弁しながら子どもの気持ちを受けとめる」大人の存在が心の基地となっていく事がとても大事な事と考えます。